

令和 7 年 度

青森県立あすなろ療育福祉センター

事 業 概 要



令和7年12月

目 次

青森県立あすなろ療育福祉センターの運営理念と運営方針	1
----------------------------------	---

I 施設の概要

1 施設の沿革	2
2 施設の概況及び建物配置等の状況	4
3 組織及び職員の配置状況	8
4 施設の運営に係る連絡会議等の状況	10

II 入所児・者の概要

1 年齢別入所児・者数	11
2 病類別入所児・者数	11
3 病類別入所期間別入所児・者数	12
4 市町村別入所児・者数	12
5 教育課程別入所児・者数	12
6 身体障害者手帳所持状況	13
7 愛護手帳所持状況	13
8 医療機関の受診状況（延べ人数）	13
9 退所先別児童（者）数の推移	14

III 業務の概要

1 生活支援部 総務課（給食部門）	15
1-1 給食管理業務	15
1-2 栄養管理業務	16
2 生活支援部 総務課（相談部門） あすなろ総合相談支援センター	17
3 生活支援部 生活支援課（入所、通所部門）	19
3-1 福祉型障害児入所支援及び障害者入所支援	19
3-2 福祉型短期入所	23
3-3 生活介護（通所）	24
4 診療部 医療科（医療部門）	25
4-1 入院、手術の状況	25
4-2 外来の状況	25
4-3 処方箋枚数、調剤件数	27
4-4 臨床検査件数、X線撮影回数	28
5 診療部 医療科（通所部門）	29
5-1 多機能型事業所	29
5-2 医療型児童発達支援センター「あぷるん」	30
5-3 放課後等デイサービス「かしすん」	32
6 診療部 リハビリテーション科 リハビリテーションの状況	34

7	診療部 看護科	35
7-1	看護方針、体制等	35
7-2	医療型短期入所	39
8	障害児等療育支援事業（地域支援）の実施状況	40

IV 職員研修・実習指導・学会発表等

1	職場研修の状況	41
2	実習指導の状況	47
3	学会発表、所内外での講演・講義等の状況	48

青森県立あすなろ療育福祉センターの運営理念と運営方針

青森県立あすなろ療育福祉センターは、重症心身障害児（者）及び肢体不自由児等に、療育・医療・福祉サービスを提供する青森県での拠点施設として、次の理念及び方針に基づき運営してまいります。

（１）理 念

- ① 利用者中心の療育・医療・福祉サービス
- ② 心の通い合う療育・医療・福祉サービス
- ③ 安心、安全の療育・医療・福祉サービス

（２）方 針

- ① 適正な療育・医療・福祉サービスの確保に努めます。
- ② 情報開示と利用者本位の施設運営に努めます。
- ③ 地域住民との共存体制の確立を図ります。
- ④ 職員の資質向上に努めます。

I 施設 の 概 要

1 施設の沿革

年 月 日	内 容
昭和35年 6月 4日	現在地（青森市大字石江字江渡101）に旧園舎建設工事着工
昭和35年 9月30日	施設名を公募し「青森県立あすなろ学園」と決定
昭和35年12月27日	旧園舎竣工
昭和36年 1月 5日	肢体不自由児施設の設置認可（入園定員100名）
昭和36年 3月 3日	入園開始
昭和36年 4月 1日	入園児童に学校教育を行うため、園内に青森養護学校を創設
昭和38年 5月21日	昭和天皇、皇后両陛下下行幸啓
昭和40年 8月11日	常陸宮、同妃両殿下御成り
昭和41年 7月22日	高松宮妃殿下御成り
昭和41年 8月 1日	皇太子、同妃両殿下下行啓
昭和44年 1月19日	学園に隣接し、青森県立青森第一養護学校新築工事竣工
昭和46年 6月17日	秩父宮妃殿下御成り
昭和46年11月27日	通園棟増築工事竣工
昭和47年 4月 1日	通園部設置認可（通園定員40名）
昭和59年 6月26日	学園全面新築工事及び旧園舎解体工事着工
昭和61年 3月31日	新園舎竣工
平成 8年 6月 1日	重症心身障害児（者）通園事業開始
平成14年 4月 1日	肢体不自由児施設の定員変更（入園定員50名）
	重症心身障害児施設を設置（入園定員50名）
平成18年 4月 1日	施設名称を「青森県立あすなろ医療療育センター」に変更
平成24年 3月31日	通園部終了
平成24年 4月 1日	児童福祉法改正に伴い、肢体不自由児施設及び重症心身障害児施設を医療型障害児福祉施設（入所定員100名）に統合
	医療型児童発達支援センター（通所定員40名）を開設 放課後等デイサービス（通所定員2名）を開始 （障害者総合支援法に基づく多機能型事業所に指定） 生活介護（障害者の通所事業）開始（通所定員20名）

年 月 日	内 容
平成26年 4月 1日	有床診療所（19床）を併設した福祉施設に転換 〔福祉型障害児入所施設（入所定員6名） 障害者支援施設（入所定員24名）〕
	施設名称を「青森県立あすなろ療育福祉センター」に変更
	福祉型短期入所事業を開始（定員2名）
	医療型児童発達支援センターの定員変更（通所定員5名）
	放課後等デイサービスの定員変更（通所定員5名）
	生活介護（障害者の通所事業）の定員変更（通所定員7名）
	歯科診療を開始（「青森県障がい児者歯科保健センター」開設）
	「あすなろ総合相談支援センター」開設
平成27年 4月 1日	医療型児童発達支援センターの定員変更（通所定員7名）
平成28年 4月 1日	医療型児童発達支援センターの定員変更（通所定員5名）
平成28年10月 1日	障害者支援施設の定員変更（入所定員15名）
	生活介護（障害者の通所事業）の定員変更（通所定員5名）
	福祉型短期入所の定員変更（定員6名）
平成29年 1月 1日	医療型短期入所事業を開始（定員2名）
	有床診療所の許可病床数変更（15床）
令和 2年 5月 1日	医療型児童発達支援センター及び放課後等デイサービスの定員変更（両方合わせて通所定員10名）
令和 7年 4月 1日	福祉型短期入所の定員変更（定員3名）
	医療型短期入所の定員変更（定員3名）

2 施設の概況及び建物配置等の状況

(1) 施設の概況

名 称 青森県立あすなろ療育福祉センター
 所在地等 青森市大字石江字江渡 1 0 1
 設置者 青森県
 設置年月日 昭和36年1月5日

土 地 26,471.72 m²

区 分	面 積
敷 地	26,471.72 m ²
庁舎敷地	21,273.02
体育館敷地	3,629.00
道路敷地	254.00
公舎敷地	1,315.70

建 物 5,540.15 m²(延床面積)
 鉄骨鉄筋コンクリート造平屋建（一部地階・一部2階）

区 分	面 積
①庁 舎（鉄骨鉄筋コンクリート造）	5,453.75 m ²
管理棟（一部2階建）	857.60
診療棟（一部2階建）	472.00
通園棟	584.04
リハビリテーション棟	718.50
診療所病棟	865.65
生活支援課入所棟	898.76
サービス棟（児童ホール、食堂）	593.45
機械棟（地階）	344.75
渡り廊下	119.00
②車 庫（鉄骨造）	86.40 m ²
※以下、取り壊し廃止済（令和4年3月）	
・公舎（73.71 m ² ×3戸）	221.13 m ²
・看護師寮	301.15 m ²
・体育館	319.04 m ²

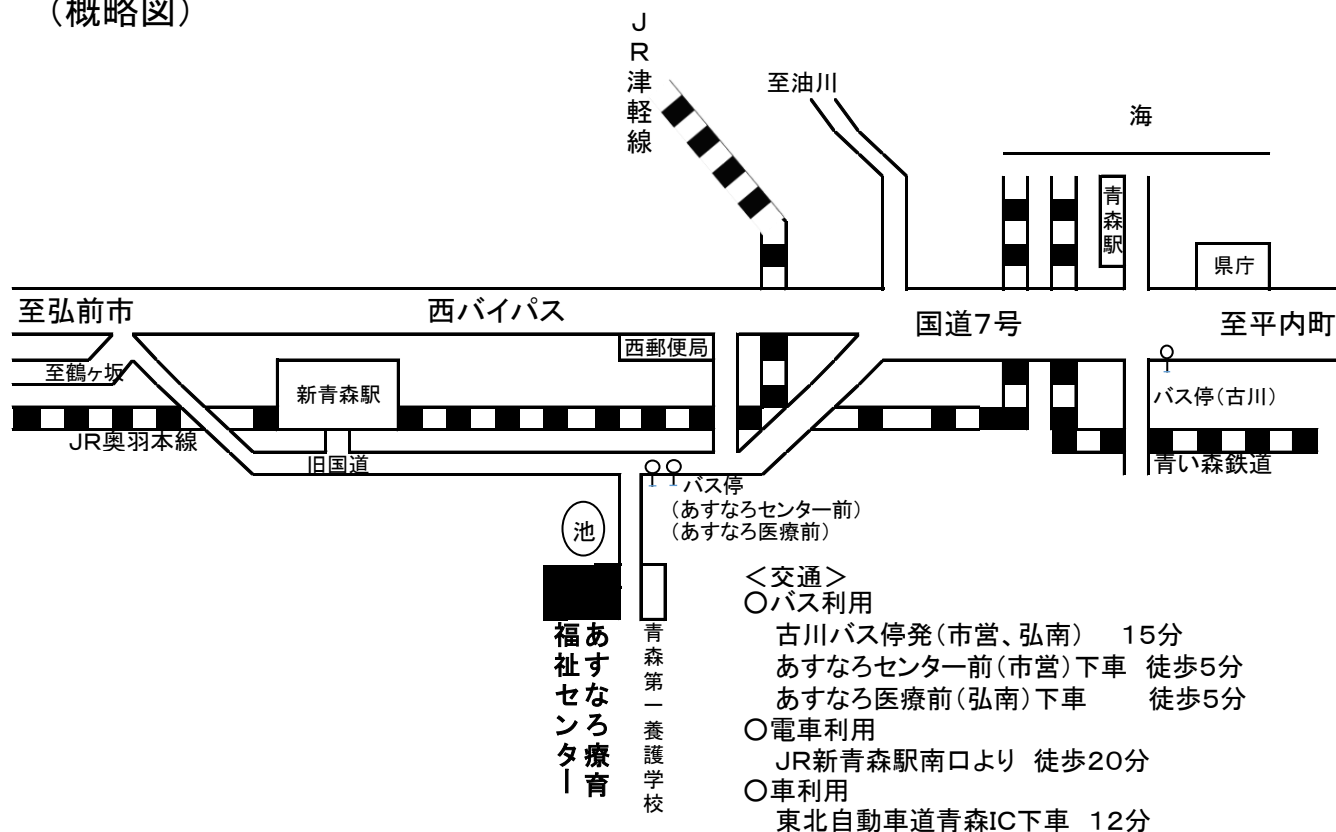
障害福祉サービスの内容と定員等（令和7年4月1日現在）

サービスの種類		定 員	備 考
診療部門	入院診療	15人	医療法による許可病床数
	外来診療	—	整形外科、リハビリテーション科、小児科、歯科
	短期入所（医療型）	3人	併設型
障がい者 支援部門	施設入所支援	15人	
	生活介護 （うち外部からの通所）	20人 （5人）	
	短期入所（福祉型）	3人	緊急1名を含む、併設型
障がい児 支援部門	福祉型障害児入所施設	6人	
	医療型児童発達支援	10人	両サービス合わせての定員
	放課後等デイサービス		

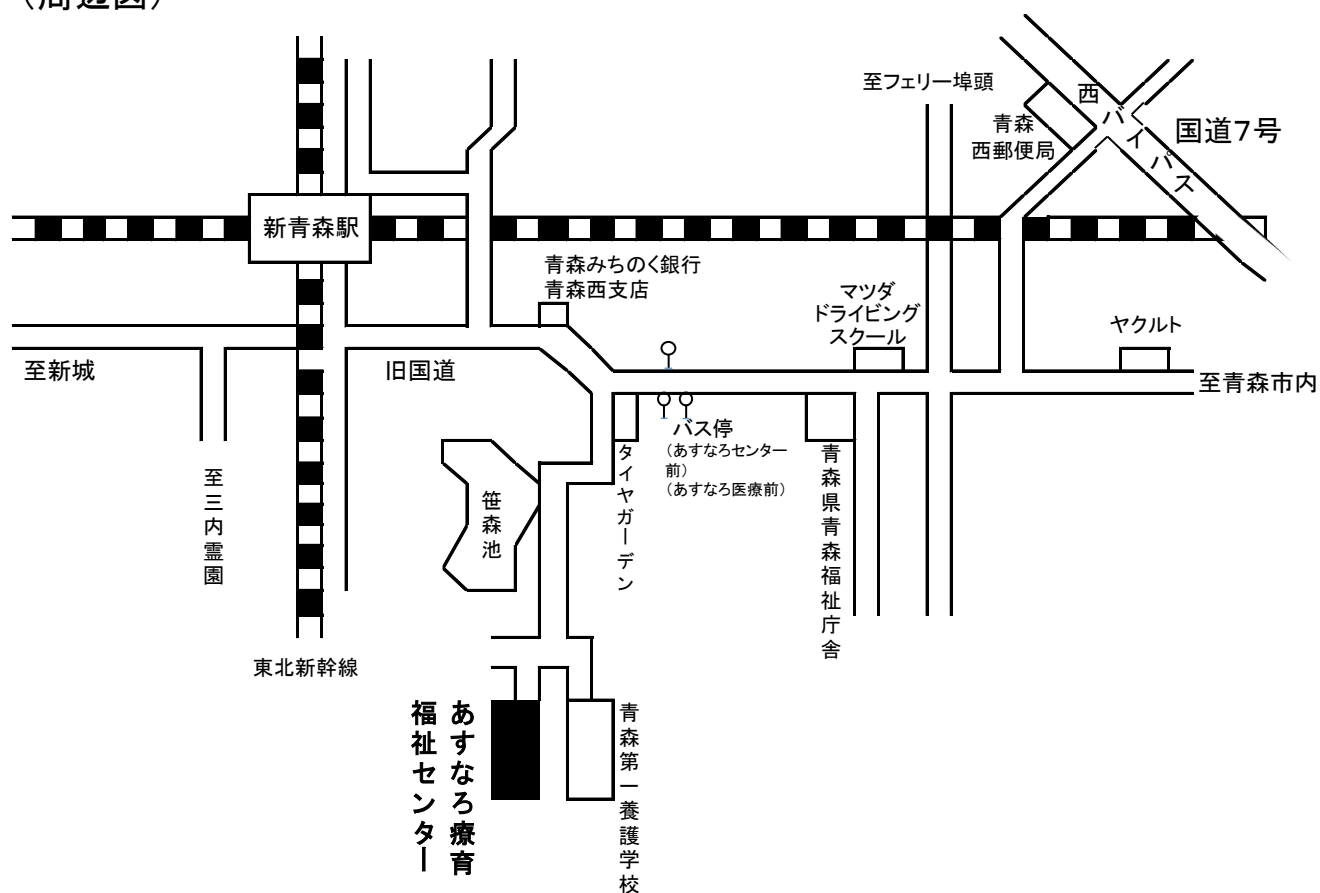
診療所開設許可 平成26年4月1日

(2) 交通案内

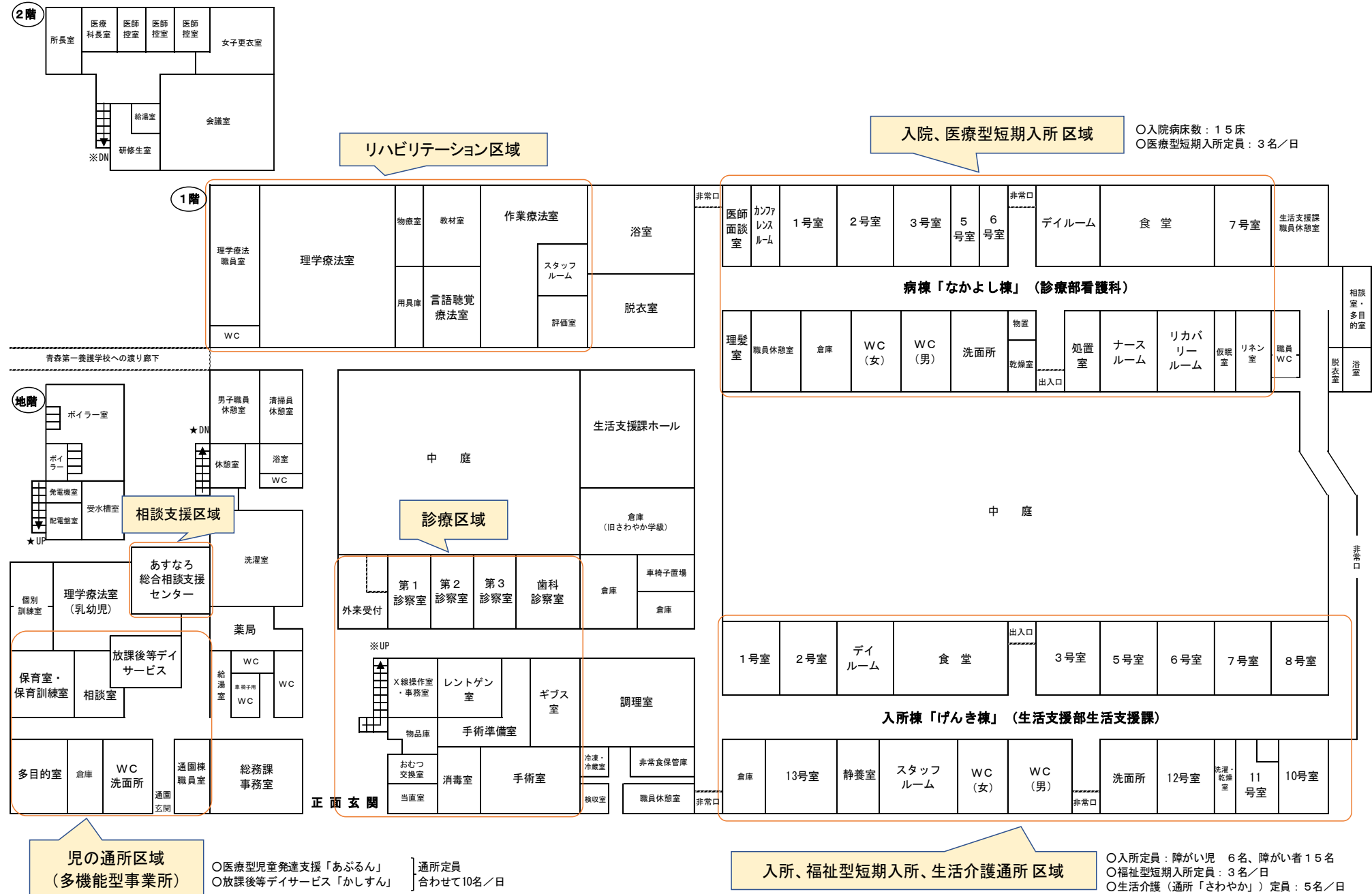
(概略図)



(周辺図)

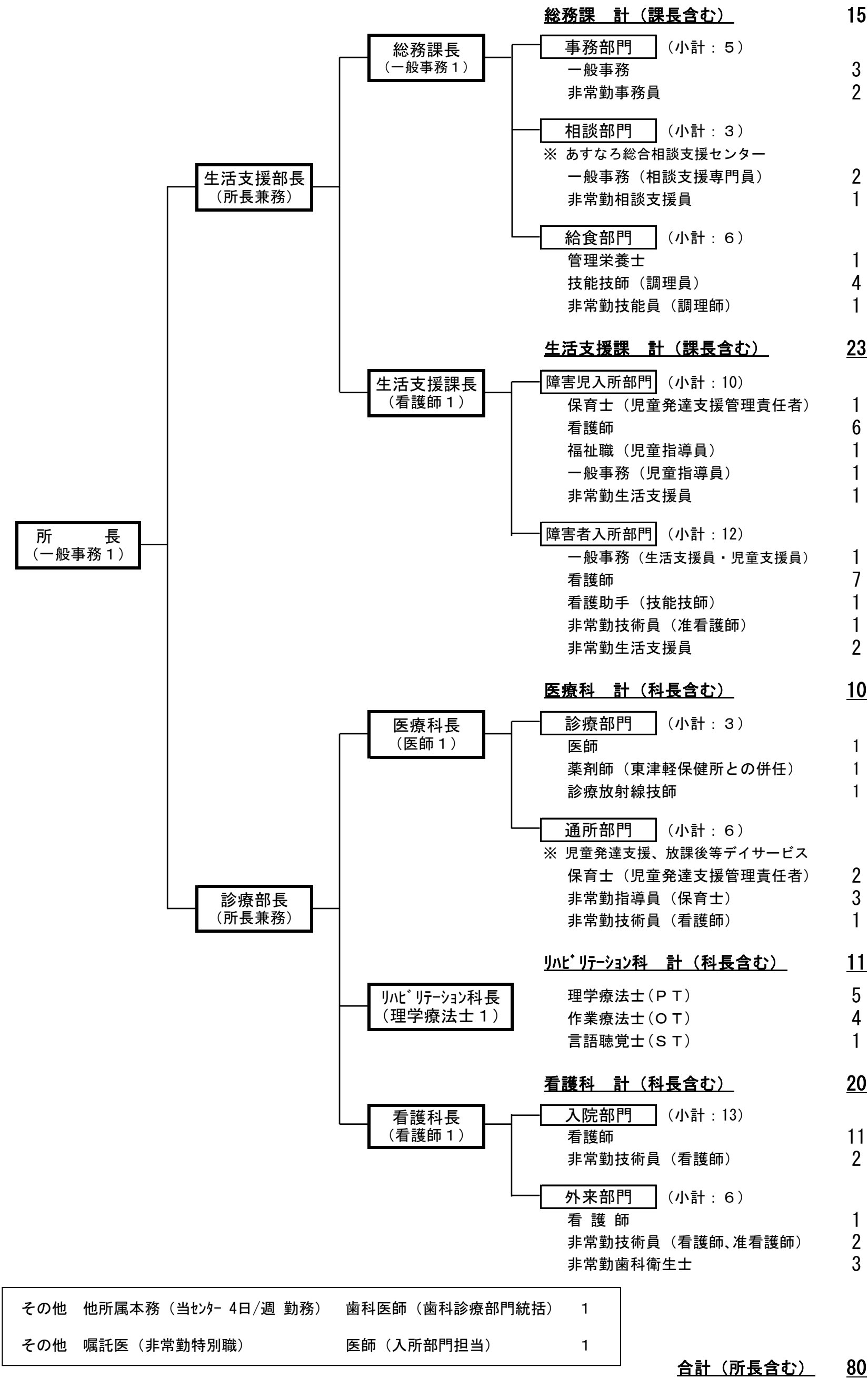


(3) 建物平面図



3 組織及び職員の配置状況（令和7年4月1日現在）

（単位：名）



(参考 1)

正職員の職種別内訳

・ 一般事務	9
・ 福祉	1
・ 栄養士	1
・ 保育士	3
・ 調理師	4
・ 医師	2
・ 薬剤師	1
・ 看護師	27
・ 診療放射線技師	1
・ 理学療法士	6
・ 作業療法士	4
・ 言語聴覚士	1
・ 看護助手	1
計	61 名

(参考 2)

非常勤職員（会計年度任用職員）の職種別内訳

・ 生活支援員	3
・ 指導員（保育士）	3
・ 相談支援員	1
・ 歯科衛生士	3
・ 技能員（調理師）	1
・ 技術員（看護師4、准看護師2）	6
・ 一般事務員	2
計	19 名

(参考 3)

センター運營業務の外部委託の状況

	1 日当たり の従事者数
・ 医事会計業務	2～3名
・ 当直警備業務	1名
・ 清掃業務	3～4名
・ 洗濯業務	2名
・ ボイラー運転業務	1名

4 施設の運営に係る連絡会議等の状況

当センターの適切な運営と活性化を図るためには、各部門、各課（科）間等での連絡及び調整を図ることが必要であることから、下記の会議や委員会等を設置している。

（令和7年4月1日現在）

会議・委員会等名称		構成 人員	開催期日	設置目的
総合	学校・センター連絡会議	センター 9 学校 7	毎月第2火曜日	医療、訓練、生活指導及び教育等に関する連絡・調整及び協議
	センター運営会議	1 1	毎月第3水曜日	センター運営上の諸問題に関する連絡・調整及び協議
	課（科）長会議	6	毎月2回 （月曜日）	センター全体に係る事項の連絡・調整・協議、各種委員会から提出される案件の審議
各種 委員 会	防火管理委員会	6	必要時に開催	消防法に基づく消防計画に定める事項その他防火管理及び避難訓練のあり方の協議
	研修委員会	6	必要時に開催 （年1回以上開催）	職員研修課題の協議、当該研修の企画立案
	給食委員会	7	偶数月第2木曜日	給食運営や食形態に関する協議、食材料費の執行状況等、給食に係る情報の共有
	障害児等療育支援事業 検討委員会	9	偶数月第4火曜日	青森市から受託の障害児等療育支援事業の検討、地域連携強化に関する人財育成等の検討
	感染症対策等委員会	1 5	毎月第4水曜日	センター内感染の予防と発生時の対策の協議
	広報委員会	7	必要時に開催	ホームページの作成・更新等、センターの広報活動の検討・協議
	衛生委員会	8 （産業医 1名含む）	毎月第3水曜日	職場環境が物理的にも精神的にも良好なものとなるための検討、提案
	利用受入判定委員会	7	必要時に開催	センターの利用申し込みがあった際の利用可否の協議及び判定
	褥瘡対策委員会	7	奇数月第2木曜日	褥瘡の予防、発生時の対応の協議
	医療・福祉サービス安全 管理委員会	1 3	毎月第4水曜日	医療事故等の予防、発生時の対応の協議
	サービス向上委員会	9	年2回以上 （5月、8月、2月頃）	サービスの向上を図るための協議
	虐待防止委員会	9 （第三者委員 2名含む）	年2回以上 （7月、2月頃）	虐待防止についての協議
療育 関係 会議 等	臨床倫理委員会	6	必要時に開催	臨床における倫理的問題についての協議
	個別支援計画カンファ レンス	1 0 ～ 1 2	随時	入所児・者の療育方針（個別支援計画の作成・評価など）の協議
	ケア会議	2～5	随時	医療型児童発達支援センターの利用受入の判定、課題や方針の協議

Ⅱ 入所児・者の概要

1 年齢別入所児・者数 （各年４月１日現在）

（単位：人）

区分	障害者支援施設 障害児入所施設			
	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
５歳未満	0	0	0	0
６歳未満	0	0	0	0
７歳未満	0	0	0	0
８歳未満	0	0	0	0
９歳未満	0	0	0	0
１０歳未満	0	0	0	0
１１歳未満	0	0	0	0
１２歳未満	0	0	0	0
１３歳未満	1	0	0	0
１４歳未満	0	1	0	0
１５歳未満	1	0	1	0
１６歳未満	0	1	0	0
１７歳未満	1	0	1	0
１８歳未満	0	1	0	1
１８～２０歳	0	0	1	1
２１～２９歳	7	6	5	4
３０～３９歳	3	4	4	4
４０～４９歳	1	1	1	2
５０歳以上	2	2	2	2
合 計	16	16	15	14

2 病類別入所児・者数 （各年４月１日現在）

（単位：人）

区 分	障害者支援施設 障害児入所施設			
	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
脳原性疾患・脳性麻痺	11	10	10	10
脳原性疾患・その他	1	2	1	1
ペルテス病	0	0	0	0
二分脊椎	0	0	0	0
先天性股関節脱臼	0	0	0	0
先天性内反足	0	0	0	0
多発性関節拘縮症	0	0	0	0
骨系統疾患	0	0	0	0
脊柱側湾	0	0	0	0
外傷後遺症	1	1	1	1
進行性・神経疾患	0	0	0	0
ディスメリー	0	0	0	0
その他整形外科的疾患	0	0	0	0
その他	3	3	3	2
合 計	16	16	15	14

3 病類別入所期間別入所児・者数 （令和7年4月1日現在）

（単位：人）

区 分	3月未満	3月～ 7月未満	7月～ 1年未満	1年～ 2年未満	2年～ 3年未満	3年～ 5年未満	5年以上	計
脳原性疾患・脳性麻痺	0	0	0	0	0	0	9	9
脳原性疾患・その他	0	0	1	0	0	0	1	2
外傷後遺症	0	0	0	0	0	0	1	1
ペルテス病	0	0	0	0	0	0	0	0
二分脊椎	0	0	0	0	0	0	0	0
多発性関節拘縮症	0	0	0	0	0	0	0	0
その他整形外科的疾患	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他（上記以外）	0	0	0	0	0	0	2	2
合 計	0	0	1	0	0	0	13	14

4 市町村別入所児・者数 （令和7年4月1日現在）

（単位：人）

市 町 村	入所児・者数
青 森 市	9
五 所 川 原 市	2
む つ 市	1
平 内 町	1
今 別 町	1
計	14

5 教育課程別入所児・者数 （令和7年4月1日現在）

（単位：人）

区 分		入所児・者数
未 就 学		0
在 学	小学生	0
	中学生	0
	高校生	1
学 卒	中 卒	3
	高 卒	10
計		14

6 身体障害者手帳所持状況（令和7年4月1日現在）

（単位：人）

1級	2級	3級	4級	5級	6級	非該当	合計
14	0	0	0	0	0	0	14

7 愛護手帳所持状況（令和7年4月1日現在）

（単位：人）

A	B	未所持（非該当含）	合 計
10	0	4	14

8 医療機関の受診状況（延べ人数）

（単位：人）

区 分	令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	センター 診療所	センター 以外の 医療機関	計	センター 診療所	センター 以外の 医療機関	計	センター 診療所	センター 以外の 医療機関	計
整 形 外 科	64	0	64	91	1	92	77	0	77
リハビリテーション科	1,119	0	1,119	975	0	975	441	0	441
小 児 科	31	28	59	37	22	59	30	18	48
歯 科	197	0	197	183	0	183	148	0	148
耳 鼻 科		2	2		5	5		11	11
皮 膚 科		5	5		1	1		3	3
泌 尿 器 科		0	0		0	0		0	0
眼 科		13	13		10	10		1	1
脳 外 科		0	0		0	0		0	0
メンタルヘルス科		16	16		22	22		25	25
形 成 外 科		0	0		0	0		0	0
呼 吸 器 内 科		0	0		0	0		0	0
総 合 診 療 内 科		1	1		2	2		0	0
神 経 内 科		1	1		4	4		4	4
産 婦 人 科		2	2		4	4		0	0
内 科		7	7		12	12		1	1
側 弯 診	2	0	2	0	0	0	0	0	0
装具診・車椅子診	76	0	76	81	0	81	0	62	62
県 病 救 急		0	0		2	2		1	1
計	1,489	75	1,564	1,367	85	1,452	696	126	822

※ センター診療所（整形外科・小児科）受診のうち内服薬処方のための受診は除く。

9 退所先別児童（者）数の推移

(1) 全体

(単位：人)

区 分	就学・進学		他施設への入所				そ の 他		合 計
	養 護 学 校	普 通 学 校	通 園 施 設	福 祉 施 設 児 童	身 障 法 関 係 施 設	そ の 他	未 就 学 年 齢	そ の 他	
令和4年度	0	0	0	0	0	1	0	0	1
令和5年度	0	0	0	0	0	1	0	1	2
令和6年度	0	0	0	0	2	0	0	0	2

(2) 脳原性疾患

(単位：人)

区 分	就学・進学		他施設への入所				そ の 他		合 計
	養 護 学 校	普 通 学 校	通 園 施 設	福 祉 施 設 児 童	身 障 法 関 係 施 設	そ の 他	未 就 学 年 齢	そ の 他	
令和4年度	0	0	0	0	0	1	0	0	1
令和5年度	0	0	0	0	0	1	0	1	2
令和6年度	0	0	0	0	1	0	0	0	1

(3) その他疾患

(単位：人)

区 分	就学・進学		他施設への入所				そ の 他		合 計
	養 護 学 校	普 通 学 校	通 園 施 設	福 祉 施 設 児 童	身 障 法 関 係 施 設	そ の 他	未 就 学 年 齢	そ の 他	
令和4年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和5年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和6年度	0	0	0	0	1	0	0	0	1

Ⅲ 業 務 の 概 要

1 生活支援部 総務課(給食部門)

1-1 給食管理業務

(1)食形態の区分

主食		ご飯		軟飯		全粥		ペースト粥			
副菜		普通食		普通食一口大		普通食刻み		軟菜		ペースト食	
学会分類コード		—		—		3 ～ 4		2 ～ 3		1 ～ 2	

(2)食数 (令和6年度)

(単位:食)

	診療部 入院患者	生活 支援部 入所 児・者	児童発達 支援、 放課後等 デイサービス 利用児	生活介護 (通所) 利用者	短期入所 利用 児・者	検食	付添食 その他	計
4月	256	1,132	13	47	42	126	0	1,616
5月	220	1,037	9	60	48	131	19	1,524
6月	198	1,002	4	56	31	121	7	1,419
7月	206	1,066	14	57	82	123	5	1,553
8月	198	1,049	13	47	126	125	0	1,558
9月	208	1,114	6	50	32	121	14	1,545
10月	172	1,139	3	57	27	126	0	1,524
11月	64	1,128	3	50	10	128	2	1,385
12月	46	1,144	10	44	19	127	3	1,393
1月	98	1,150	10	44	10	125	6	1,443
2月	224	1,024	2	41	58	120	0	1,469
3月	224	1,132	15	51	125	130	6	1,683
合計	2,114	13,117	102	604	610	1,503	62	18,112
令和 5年度	3,476	13,912	194	581	310	1,502	564	20,539
令和 4年度	3,406	14,983	287	427	247	1,484	85	20,919

(3) 付添食の提供

入院や体験入所時、保護者の希望により付添食を提供している。

(場合によっては提供できないことがある。)

(4) 嚥下造影(VF)検査への協力

事前にバリウムを加えたトロミ液等を調整するとともに必要な物品を準備し、検査に立ち会っている。

(5) 非常用備蓄食品等の整備

普通食と軟菜食・ペースト食の2食種で6日分の非常時献立を作成し、食品、飲料水等を備蓄している。

備蓄食品はローリングストックできるものを選び、給食で利用している。

1-2 栄養管理業務

(1) 診療部門における対応

入院患者のうち、特別な栄養管理の必要性がある者に対し栄養管理計画を作成して対応する。
また必要に応じ外来・入院個別栄養指導を行う。

(2) 入所部門における対応

施設入所者に対し栄養ケア計画を作成し、摂食の様子や体重の推移等を他職種と連携して把握し、適切な栄養量を適切な食形態で提供する。

2 生活支援部 総務課（相談部門） あすなろ総合相談支援センター

平成26年4月1日から、あすなろ療育福祉センター内に開設した。

あすなろ総合相談支援センターでは、主に肢体不自由や重度の心身障がいのある方、若しくは障がいの心配のある方についての相談に対して、適切な助言を行うとともに、必要な障害福祉サービスや各種支援に関する情報を提供している。

また、児童福祉法に基づく指定障害児相談支援事業所及び障害者総合支援法に基づく指定特定相談支援事業所として、関係機関と連絡調整を行いながら、18歳未満の児童の障害児支援利用計画や18歳以上の方のサービス等利用計画の作成や見直しを行うとともに、各種障害福祉サービス利用援助に関する相談に対応している。

(1) 相談対応状況(令和6年度)

① 受付方法

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来所	9	4	1	3	4	0	0	3	6	1	2	6	39
電話	7	9	9	4	9	6	6	11	11	8	1	5	86
電子メール・ファクス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	3	1	0	5	0	5	3	0	3	1	0	2	23
合 計	19	14	10	12	13	11	9	14	20	10	3	13	148

② 相談者

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人	1	1	1	1	2	0	0	1	2	2	1	1	13
父母	6	6	4	4	8	2	4	7	8	2	1	9	61
兄弟（姉妹）	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
関係機関	8	7	4	6	2	9	5	6	10	0	0	2	59
その他	2	0	1	1	1	0	0	0	0	6	1	1	13
合 計	19	14	10	12	13	11	9	14	20	10	3	13	148

※ 「その他」は、あすなろ療育福祉センター内の他部門所属職員が多く含まれている。

③ 相談経路

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
センターホームページ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
関係機関からの紹介	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
知人からの紹介	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	4
その他	16	13	10	12	13	11	9	13	19	10	3	13	142
合 計	19	14	10	12	13	11	9	14	20	10	3	13	148

※ 「その他」は、あすなろ療育福祉センター内の他部門からのものが多く含まれている。

④ 相談の種類

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
計画作成	4	2	2	1	6	1	2	3	2	1	0	2	26
サービス利用	4	3	2	5	5	0	5	5	6	4	0	6	45
受診	2	2	0	1	0	0	1	1	2	0	0	0	9
子どもの成長・発達	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
制度（助成・申請等）	2	2	2	2	0	0	0	2	1	1	0	1	13
その他	7	5	4	3	2	10	1	2	9	4	3	4	54
合 計	19	14	10	12	13	11	9	14	20	10	3	13	148

※「その他」は、あすなろ療育福祉センター内の他部門からのものが多く含まれている。

⑤ 処理内容

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
情報提供・助言	4	3	1	2	8	1	0	10	2	1	1	1	34
他関係機関の紹介	3	11	9	6	5	0	6	4	15	7	1	11	78
その他	12	0	0	4	0	10	3	0	3	2	1	1	36
合 計	19	14	10	12	13	11	9	14	20	10	3	13	148

(2) 相談支援事業所における支援等の実績(令和6年度)

(単位：件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規利用契約	2	2	0	2	2	0	1	0	2	1	0	1	13
サービス利用支援	12	10	10	9	8	6	5	10	5	7	8	10	100
継続サービス利用支援	26	24	29	28	25	22	25	22	23	29	25	26	304

※ 「サービス利用支援」には、「障害児支援利用援助」を含む。

※ 「継続サービス利用支援」には、「継続障害児支援利用援助」を含む。

3 生活支援部 生活支援課（入所、通所部門）

3-1 福祉型障害児入所支援及び障害者入所支援

（１）基本方針

発達段階や障がい程度に応じた生活介護支援・健康管理・日中活動支援を行い、有意義な入所生活が送れるよう援助します。

＜生活介護支援＞

生活のリズムを整え、利用者の状況に応じて食事・整容・更衣・入浴・排泄など生活全般にわたる援助を行います。

＜健康管理＞

日常生活の中でバイタルサインのチェックや投薬、その他必要な処置を行います。

また、医療機関との連絡調整を行い、健康を維持するための適切な支援を行います。

＜日中活動支援＞

季節ごとの行事・外出などを計画・実施し、情緒の安定・運動機能の向上・個性の伸長を図り、日常生活の質の向上に努めます。

（２）体制（令和７年４月１日現在）

① 利用定員

福祉型障害児入所施設：６名 障害者支援施設：１５名
生活介護（通所）：５名 福祉型短期入所：３名（うち緊急１名、併設型）

② 職員配置（２３名）

・生活支援課長（サービス管理責任者）１名

・福祉型障害児入所施設１０名

〔 児童発達支援管理責任者兼保育士１名、主幹看護師１名、主任看護師３名、看護師２名、
児童指導員２名、非常勤生活支援員１名 〕

・障害者支援施設１２名

〔 主幹看護師２名、主任看護師４名、看護師１名、看護助手１名、生活支援員１名、
非常勤准看護師１名、非常勤生活支援員２名 〕

③ 勤務体制

二交代制２人夜勤、日勤勤務、早出勤務、平日Ｂ勤務

④ 勤務時間

夜間勤務Ａ	１６：１５～	１：００	夜間勤務Ｂ	１：００～	８：４５
日勤勤務	８：１５～	１６：４５			
早出勤務	７：００～	１５：３０	平日Ｂ勤務	９：４５～	１８：１５

(3) 入所児・者のADLの状況（令和7年4月1日現在）

入所児1人（高校生1）、入所者13人（18歳～57歳）

ADL項目	ADLの状況 及び 該当する児・者の数		
室内移動	出来ない：8人 ハイハイ・四つ這い：2人 車椅子：4人 独歩：0人		
更衣	全介助：11人	要介助：2人	自立：1人
食事	全介助：10人	要介助：4人	自立：0人
排泄	全介助：12人	要介助：2人	自立：0人
入浴	全介助：14人	要介助：0人	自立：0人
洗面	全介助：11人	要介助：3人	自立：0人
歯磨き	全介助：11人	要介助：3人	自立：0人
会話	話せない：9人	解りにくい：2人	できる：3人

(4) 週間業務

曜 日	業 務 内 容	
日	・外出、外泊児（者）の対応（家庭での状態と連絡事項の確認）	
月	・装具診（PM） ・入浴、着脱介助（午前・午後） ・冷蔵庫清掃	
火	・物品請求 ・歯科受診の介助 ・装具診（PM）	
水	・嘱託医（久保園医師）回診 ・入浴、着脱介助（午前・午後） ・歯科受診の介助	・車いす診 ・リネン交換 ・散髪（第2・4）
木	・歯ブラシ・コップ洗面器洗浄 ・加湿器の掃除（第3木曜日）	・装具診 ・体重測定 1回/月（第2木曜日）
金	・週末外泊の準備 ・入浴、着脱介助（午前・午後） ・装具診（AM）	
土	・週末外泊の準備	

※健康診断：2回／年、歯科検診：1回／年

(5) 入所児・者の日課及び職員の業務内容

勤務形態		時 間	入所児・者日課	職員の業務内容
<div> <div>7:00</div> <div>8:15</div> <div>9:45</div> <div>15:30</div> <div>16:45</div> <div>18:15</div> </div> <div> <div>早</div> <div>番</div> <div>日</div> <div>勤</div> <div>平</div> <div>日</div> <div>B</div> <div>夜</div> <div>勤</div> </div>	夜勤	5:30	起床、着替え	更衣、装具装着(除去)、おむつ交換、夜間装具除去、車椅子移乗(深夜で移乗する入所者) (フリーシート記載)
		7:00	朝食、洗面	車椅子へ移乗、朝食介助、洗面介助 ●夜勤勤務 与薬 ●早番勤務 情報収集 入所者の整容確認、一般状態観察 食堂の後片付け 学童のおむつ交換、トイレ誘導(フリーシート記載) 登校準備
		8:15		●夜勤勤務 日誌記載、ファイル記載、フリーシート記載 食堂見守り 登校介助、訓練連絡簿の提出 申し送り 看護師リーダーより業務連絡、チーム間カンファレンス 便処置、おむつ交換(フリーシート記載) 更衣、装具装着(除去)、車椅子へ移乗 環境整備(ベッドメーカーキング、ベッド清掃、オムツ補充等) 入所児童の服の準備(当日着用パジャマ・装具用靴下、明朝着用洋服) 水分準備、水分補給 【月・水・金】入浴準備、午前入浴者を浴室前へ移動 午前入浴者以外おむつ交換(フリーシート記入)
		10:00	余暇活動 入浴(女性:月・水・金)	余暇支援開始(入所者の様子を福祉の森入力) 担当部屋の洗濯物収納 【月・水・金】女子入浴介助 【火・木】足浴(学童以外) 足浴後食堂誘導
		11:45	昼食 排泄	昼食準備、食事介助、与薬、学童の含嗽 昼食後ベッドへ移乗(入床予定者)、おむつ交換、トイレ誘導(フリーシート記載) 【火・木】足浴(学童)
		12:55		登校介助(午後授業がある児)
		13:20		水分準備(食堂の掃除終了後)
		13:30	おやつ	ベッド入所者おむつ交換(入浴日は女性入所者のみ)(フリーシート記載) 車椅子へ移乗、おやつ、水分補給 (下校後)学童の含嗽、水分補給、足浴(火・木)
		13:45		【月・水・金】午後入浴者を浴室前へ移動
		14:00	余暇支援 入浴(男性:月・水・金)	余暇支援開始 【月・水・金】男子入浴介助
		15:30	排泄	余暇支援終了 おむつ交換(フリーシート記載) 【火・木】学童足浴
		16:00		個別支援
		16:15		申し送り
			夕食	個別支援、夕食介助、与薬、洗面介助
		17:30		ベッドへ移乗、更衣、装具装着、おむつ交換(フリーシート記載) ●夜勤勤務 学校出欠簿、訓練連絡簿記入 ●平日B勤務 食堂の後片付け 居室のカーテン閉め 翌日の靴下・よだれかけ等の準備
		18:15		一般状態観察・余暇支援
		19:00		時間薬の与薬、水分補給
		19:30	排泄、就寝準備	おむつ交換(フリーシート記載) 入床
		21:00	就寝	消灯 ファイル記載、フリーシート記載
		22:00		巡回(1時間ごと) 体位交換(23:00 2:00)、排便回数更新(0:00) 一般状態観察、排泄状態確認、汚染時衣類交換、装具装着児者の状態観察

(6) 令和6年度年間行事

月	期 日 ・ 内 容
4 月	下旬 お花見
5 月	5 日～11 日 児童福祉週間（五月人形装飾写真撮影）
6 月	13 日 ミニ運動会
6 月	28 日 外出行事
7 月	26 日 石江江渡下町会ねぶた慰問
8 月	8 日 夏まつり
10 月	1 日 入所者・家族交流会
11 月	14 日 DVDシアター
12 月	24 日 クリスマス会
1 月	9 日 新春おたのしみ会
2 月	4 日 豆まき会
隔月開催	ぐんぐん元気会（誕生会）

3-2 福祉型短期入所

(1) 事業内容

- ① 自宅で介護を行っている方が、疾病その他の理由により自宅で介護を行うことが一時的に困難になった場合に、障がい児及び障がい者の方に短期間入所していただき、入浴、排せつ、食事等の必要な介護を行うことにより、家庭の支援を図る。
- ② 親子体験入所により、障がいの特性に応じた介護についての具体的な助言や、福祉に関する情報提供を行い、家庭療育を支援する。

(2) 利用定員（令和7年4月1日現在）

3名（内緊急1名、併設型）

(3) 利用状況

区 分			令和4年度			令和5年度			令和6年度		
			障がい児	障がい者	計	障がい児	障がい者	計	障がい児	障がい者	計
宿泊	1日	件数	0	2	2	0	2	2	2	1	3
		延日数	0	2	2	0	2	2	2	1	3
	2日	件数	1	6	7	2	23	25	3	23	26
		延日数	2	12	14	4	46	50	6	46	52
	3日	件数	3	10	13	2	8	10	2	9	11
		延日数	9	30	39	6	24	30	6	27	33
	4日	件数	0	2	2	0	9	9	0	0	0
		延日数	0	8	8	0	36	36	0	0	0
	5日	件数	0	1	1	0	0	0	0	0	0
		延日数	0	5	5	0	0	0	0	0	0
	6日	件数	0	1	1	0	0	0	0	0	0
		延日数	0	6	6	0	0	0	0	0	0
	7日	件数	0	2	2	0	0	0	0	2	2
		延日数	0	14	14	0	0	0	0	14	14
	8日以上	件数	0	0	0	0	0	0	0	2	2
		延日数	0	0	0	0	0	0	0	103	103
合計	件数		4	24	28	4	42	46	7	37	44
	延日数		11	77	88	10	108	118	14	191	205

親子体験組数	0	1	1	1	3	4	0	1	1
延日数	0	2	2	2	6	8	0	2	2

3-3 生活介護（通所）

（１）事業内容

18歳以上の障がい者の方を対象として、日中に、入浴、排せつ及び食事等の介護を行うほか、生活等に関する相談や助言、創作的活動、身体機能または生活能力向上に必要な援助を行う。

（２）利用状況（通所「さわやか」）

区 分	利用者実数	延人数（A）	実施日数（B）	1日当たり利用者数 （A／B）
令和4年度	12人	582人	239日	2.4人
令和5年度	12人	706人	241日	2.9人
令和6年度	12人	705人	242日	2.9人

（３）日課表

時間	療育内容
9:00	来所・情報交換 健康チェック
10:00	日中活動 月・水・金（入浴） 水分摂取・排泄
11:30	昼食・歯磨き・排泄
12:15	リラックスタイム
14:00	余暇支援 水分摂取・排泄 帰宅準備
16:30	退所・情報交換

（４）週間プログラム

区分	午前		午後
月	入浴	昼食	余暇支援活動 個別支援活動
火	日中活動		
水	入浴		
木	日中活動		
金	入浴		

（５）令和6年度行事

月	内 容
4月	下旬 お花見
6月	13日 ミニ運動会
8月	8日 夏まつり
10月	1日 入所者・家族交流会
12月	24日 クリスマス会
1月	9日 新春おたのしみ会
2月	4日 豆まき会
隔月開催	ぐんぐん元気会（誕生会）

4 診療部 医療科（医療部門）

4－1 入院、手術の状況

（1）入院患者数（令和6年度実績）

（単位：人、％）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
在院患者 延日数	154	152	122	102	81	94	60	39	24	43	111	119	1,101
新入院 患者数	3	5	1	5	3	5	2	2	2	4	4	2	38
退院 患者数	1	4	5	2	6	5	2	4	1	2	3	4	39
病床 稼働率	34.4	33.5	28.2	22.4	18.7	22.0	13.3	9.6	5.4	9.7	26.2	26.5	20.8

※ 病床稼働率＝（在院患者延日数＋退院患者数）÷（病床数×暦日数）×100

※ 在院患者数は月末の0時の時点。

※ 病床数は15床（平成29年1月より19床から変更）。

（2）手術件数（令和4～6年度実績）

（単位：件）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
4年度	1	0	1	1	2	0	1	2	1	0	2	3	14
5年度	4	1	2	0	2	0	1	0	1	1	1	0	13
6年度	0	2	0	0	0	1	0	1	1	0	1	1	7

4－2 外来の状況

※ いずれも令和6年度の実績。

（1）外来患者数（整形外科・リハビリテーション）

（単位：人）

月	整形新患	整形再来	リハビリ 再来	計	稼働 日数	一日平均 患者数
4	35	459	441	935	21	44.5
5	28	377	511	916	21	43.6
6	33	400	519	952	20	47.6
7	22	423	515	960	22	43.6
8	32	432	465	929	21	44.2
9	19	370	478	867	19	45.6
10	20	433	498	951	22	43.2
11	35	365	467	867	20	43.4
12	21	369	434	824	19	43.4
1	25	363	435	823	18	45.7
2	25	348	389	762	18	42.3
3	25	472	431	928	20	46.4
計	320	4,811	5,583	10,714	241	44.5

(2) 外来患者数（小児科）

(単位：人)

月	再来	稼働 日数	一日平均 患者数
4	83	11	7.5
5	57	10	5.7
6	82	12	6.8
7	58	8	7.3
8	78	11	7.1
9	78	12	6.5
10	70	12	5.8
11	70	12	5.8
12	81	12	6.8
1	61	11	5.5
2	70	11	6.4
3	84	10	8.4
計	872	132	6.6

(3) 外来患者受診経路（歯科を除く）

(単位：人)

初診内訳		人数
紹介によるもの		274
(内訳)	病院・診療所	139
	整骨院	0
	療育センター	4
	検 診	129
	児童相談所	1
	他施設入所	1
その他（紹介なし）		46
計		320

(4) 外来患者数（歯科）

(単位：人)

月	新患	再来	計	稼働 日数	一日平均 患者数	全身麻酔下 歯科治療
4	3	107	110	9	12.2	2
5	2	83	85	8	10.6	2
6	5	88	93	8	11.6	2
7	3	124	127	10	12.7	2
8	4	88	92	8	11.5	2
9	2	90	92	8	11.5	2
10	3	130	133	10	13.3	2
11	3	95	98	8	12.3	1
12	1	79	80	8	10.0	0
1	4	84	88	8	11.0	2
2	1	69	70	7	10.0	2
3	1	88	89	8	11.1	2
計	32	1,125	1,157	100	11.6	21

(5) 令和7年度外来診療の週間スケジュール

診 療 科	午前・午後	月	火	水	木	金
整形外科	午前	○	○			
	午後			○		○
(整形外科) 装具診	午前				○	○
	午後	○	○		○	
(整形外科) 車椅子診	午前			○		
	午後					
リハビリテーション科	午前	○	○	○	○	○
	午後	○	○	○	○	○
小 児 科	午前	○	○			○
	午後	○	○			○
歯 科	午前	○	○	○		
	午後	○	○	○		

※ 特殊外来：側弯外来 1～2か月に1回（木曜日：午後）

股関節外来 3～4か月に1回（金曜日：午後）

4－3 処方箋枚数、調剤件数

(1) 令和6年度処方箋枚数（小児科・歯科を含む）

(単位：枚)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内服薬 外用薬	外来	19	22	13	20	15	21	30	18	21	21	20	25	245
	入院	6	18	9	8	4	7	8	4	3	3	13	14	97
	小計	25	40	22	28	19	28	38	22	24	24	33	39	342
注射薬	外来	10	10	6	7	8	4	6	8	5	5	6	4	79
	入院	0	6	3	2	1	6	3	4	3	1	4	6	39
	小計	10	16	9	9	9	10	9	12	8	6	10	10	118
合 計		35	56	31	37	28	38	47	34	32	30	43	49	460

(2) 令和6年度調剤件数（小児科・歯科を含む）

(単位：件)

区 分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内服薬 外用薬	外来	36	44	31	40	33	40	55	42	43	47	37	52	500
	入院	6	19	9	8	4	7	8	5	4	3	14	17	104
	小計	42	63	40	48	37	47	63	47	47	50	51	69	604
注射薬	外来	29	24	20	29	29	20	24	16	5	22	26	25	269
	入院	0	28	3	4	2	19	5	17	16	1	16	15	126
	小計	29	52	23	33	31	39	29	33	21	23	42	40	395
合 計		71	115	63	81	68	86	92	80	68	73	93	109	999

(3) 令和6年度院外処方箋数（小児科・歯科を含む）

(単位：枚)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
院外処方箋	74	77	98	77	83	74	76	75	79	52	66	91	922

4－4 臨床検査件数、X線撮影回数

(1) 令和6年度臨床検査件数

(単位：件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
生化学	27	62	24	13	48	34	28	48	16	28	37	24	389
血液学	13	36	15	9	30	14	16	27	7	19	20	12	218
尿	1	1	0	0	1	0	1	0	0	1	2	0	7
免疫血清	8	18	14	6	34	13	12	13	6	18	13	11	166
ウイルス学	4	8	4	2	13	4	6	6	2	8	6	4	67
薬物血中濃度	8	8	1	0	0	3	6	0	0	0	0	0	26
微生物	14	9	9	6	6	6	10	6	8	8	6	6	94
心電図	2	0	2	0	6	2	3	3	1	4	3	2	28
内分泌学	7	11	2	5	5	8	2	4	2	5	10	11	72
病理学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般臨床	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	84	153	71	41	143	85	84	107	42	91	97	70	1,068

(2) 令和6年度部位別X線撮影（一般撮影）回数、透視件数

(単位：回、件)

部位	外来・入院	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	総計
胸部	外来	5	18	4	4	7	7	4	5	0	7	5	3	69	72
	入院	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	3	
腹部	外来	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
骨性胸郭	外来	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	4	4
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
脊椎	外来	64	61	86	119	137	41	51	68	84	93	53	89	946	963
	入院	4	3	0	2	2	1	0	0	1	0	4	0	17	
骨盤	外来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
股関節	外来	39	53	95	63	72	58	81	61	59	85	63	98	827	868
	入院	4	0	9	9	0	1	0	1	1	3	7	6	41	
下肢	外来	151	122	116	121	140	88	130	132	102	66	93	135	1,396	1,457
	入院	7	9	4	7	7	20	5	0	0	0	0	2	61	
肩関節	外来	0	0	0	2	0	0	0	4	0	0	0	4	10	14
	入院	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
上肢・上肢	外来	6	0	6	8	16	13	11	25	16	16	2	16	135	139
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4	
デンタル パノラマ	外来	25	14	22	34	26	20	23	13	13	25	22	13	250	250
	入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	外来	291	268	329	351	398	227	300	312	274	292	238	358	3,638	3,768
	入院	15	12	17	18	9	22	7	1	2	8	11	8	130	
総 計		306	280	346	369	407	249	307	313	276	300	249	366	3,768	
透視件数	外来	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	入院	0	2	0	1	1	1	1	1	1	0	1	1	10	
計		0	2	0	1	1	2	1	1	1	0	1	1	11	

5 診療部 医療科（通所部門）

5－1 多機能型事業所

（1）体制（令和7年4月1日現在）

① 利用定員

10名

（医療型児童発達支援センターと放課後等デイサービスを合わせた定員）

② 職員配置

管理者	1名（常勤職員：兼務）
医師	2名（診療部常勤医師：兼務）
児童発達支援管理責任者	1名（常勤職員（保育士））
理学療法士	1名（診療部常勤職員：兼務）
児童指導員	1名（常勤職員（保育士））
看護師	1名（専従非常勤職員1名）
保育士	4名（非常勤職員）

③ 勤務体制

遅番

④ 勤務時間

遅番 8：45～17：15

（非常勤職員は週29時間勤務）

（2）医療型児童発達支援センターの運営方針等

① 名称

あぶるん

② 運営方針

イ 個別支援計画を策定し、児童の障がいに沿った対応をし、設定保育による集団の体験や行事等を通して成長・発達を促し、社会性を育む。

ロ 母子通園を原則とし、保護者には、保育での様々な関わりを参考にさせていただき、家庭の中でも行うことにより児童の発達を促すよう支援していく。

ハ 保育の5領域（環境・言葉・表現・健康・人間関係）に配慮し、主に感覚に訴える働きかけをしていく。

（3）放課後等デイサービスの運営方針等

① 名称

かしすん

② 運営方針

イ 個別支援計画を策定し、日常生活に必要な基本的な動作の習得、集団生活への適応ができるよう支援する。

ロ 集団・個別活動により、社会への適応力を高め、情緒の安定及び運動能力の向上が図られるよう支援する。

5-2 医療型児童発達支援センター「あぷるん」

(1) 月別利用状況 (延べ人数)

(単位:人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
令和4年度	23	22	28	26	33	17	21	18	21	19	21	25	274	22.8
令和5年度	12	17	16	12	7	11	15	12	10	8	9	16	145	12.1
令和6年度	9	8	10	8	5	5	9	10	7	8	4	10	93	7.8

(2) 年齢別利用状況 (各年4月1日現在)

(単位:人)

区 分	1歳未満	2歳未満	3歳未満	4歳未満	5歳未満	6歳未満	計
令和4年度	0	1	1	3	2	1	8
令和5年度	0	1	0	2	2	2	7
令和6年度	0	0	0	1	2	2	5

(3) 病類別利用状況 (各年4月1日現在)

(単位:人)

病類 年度	脳 性 疾 患						発達 精神 遅滞 運動	染色体 異常	その他	計
	脳性麻痺	そ の 他								
		水頭症	脳原性 運動障害	W e s t 症候群	先天性 脳腫瘍	急性脳症				
令和４年度	1	0	0	0	0	0	2	0	5	8
令和５年度	2	0	0	0	0	0	1	1	3	7
令和６年度	2	0	0	0	0	0	1	0	2	5

(4) 市町村別利用状況 (各年4月1日現在)

(単位:人)

区 分	青 森 市	弘 前 市	五所川原市	東 北 町	蓬 田 村	計
令和4年度	6	1	0	1	0	8
令和5年度	3	1	1	1	1	7
令和6年度	2	1	0	1	1	5

(5) 契約解除後の状況

(単位:人)

区 分	養護学校		小学校	保育所・ 幼稚園	通所支援	その他	計
	肢体	知的					
令和4年度	0	1	0	1	1	0	3
令和5年度	2	0	0	0	0	1	3
令和6年度	2	0	0	0	0	1	3

(6) 園外活動等の状況

(単位:人)

区 分	回 数	実 施 内 容	参加人数
令和4年度	1	9月青森県立動物愛護センター	4
令和5年度	0		
令和6年度	0		

(7) 令和6年度年間行事

月	内 容
4月	23日 誕生会・親子交流会
6月	健康診断
7月	2日 歯科検診
8月	27日 誕生会・夏のお楽しみ会
10月	29日 ハロウィン会
11月	26日 歯科検診
12月	17日 ミニクリスマス会 、 健康診断
1月	28日 豆まきごっこ

(8) 日課表

時 間	日 課
8:45～	登園 自由遊び 健康状況確認（問診・検温）
10:30	朝の会、設定保育
11:30	排泄
11:40	昼食
12:15	自由遊び
13:00	帰りの会（母子分離）
13:30	降園（年長母子分離児以外） ※ 年長母子分離児は個別支援
14:30	年長母子分離児降園

※ 保育見学、母子体験は、随時受け付け。

5-3 放課後等デイサービス「かしすん」

(1) 月別利用状況（延べ人数） (単位:人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
令和4年度	74	68	81	79	61	65	72	74	67	57	54	80	832	69.3
令和5年度	66	69	69	62	74	57	54	59	72	63	62	68	775	64.6
令和6年度	62	73	63	64	46	54	63	64	53	54	54	62	712	59.3

(2) 年齢別利用状況（各年4月1日現在）

(単位:人)

区 分	小学生	中学生	高校生	計
令和4年度	12	3	0	15
令和5年度	12	1	1	14
令和6年度	12	1	1	14

(3) 病類別利用状況（各年4月1日現在） (単位:人)

病類 年度	脳 性 疾 患							移 動 機 能 障 害	運 動 発 達 遅 滞	奇 形 症 候 群	二 分 脊 椎	そ の 他	計
	脳 性 麻 痺	そ の 他											
		後急 性遺 脳症	運動 原障 害性	脳梁 低形 成	低 酸素 脳症	水 頭 症	症W e s t 群						
令和4年度	4	0	2	0	1	1	1	0	2	0	0	4	15
令和5年度	4	0	1	0	0	1	1	0	2	0	0	5	14
令和6年度	4	0	1	0	0	1	1	0	2	0	0	5	14

(4) 市町村別利用状況（各年4月1日現在）

(単位:人)

区 分	青 森 市	五所川原市	計
令和4年度	14	1	15
令和5年度	13	1	14
令和6年度	13	1	14

(5) 令和6年度年間行事

月	内 容	時 期 等
5月	春の遊び週間	5/20～24
10月	秋の遊び週間(ハロウィン)	10/28～11/1

(6) 日課表

通常日

時 間	日 課
1 3 : 0 0	小学生登所～健康チェック・検温 自由遊び、☆個別活動
1 4 : 0 0	中学生登所～健康チェック・検温 排泄
1 4 : 3 0	高校生登所～健康チェック・検温 集団活動 排泄
1 5 : 1 5	おやつ、水分補給 自由遊び、☆個別活動 排泄
1 6 : 4 5	降所

学校休業日

時 間	日 課
8 : 4 5	登所～健康チェック・検温 自由遊び
1 0 : 0 0	☆個別活動 水分補給
1 1 : 0 0	排泄
1 1 : 4 5	昼食、歯磨き リラックスタイム
1 3 : 0 0	排泄
1 3 : 2 0	午後の活動
1 4 : 1 0	おやつ、水分補給
1 4 : 4 5	リラックスタイム、排泄
1 6 : 0 0	排泄
1 6 : 4 5	降所

6 診療部 リハビリテーション科 リハビリテーションの状況

(1) 令和6年度 理学療法統計

(件数及び単位数)

月	診療 日数	取扱 総件数	(単位)	1日平均	(単位)	(内 訳)							
						入院	(単位)	1日平均	(単位)	外来	(単位)	1日平均	(単位)
4	21	433	871	20.6	41.5	88	186	4.2	8.9	345	685	16.4	32.6
5	21	487	980	23.2	46.7	87	185	4.1	8.8	400	795	19.0	37.9
6	20	462	929	23.1	46.5	57	128	2.9	6.4	405	801	20.3	40.1
7	22	483	952	22.0	43.3	63	121	2.9	5.5	420	831	19.1	37.8
8	21	443	874	21.1	41.6	58	109	2.8	5.2	385	765	18.3	36.4
9	19	461	911	24.3	47.9	63	128	3.3	6.7	398	783	20.9	41.2
10	22	485	979	22.0	44.5	46	105	2.1	4.8	439	874	20.0	39.7
11	20	394	784	19.7	39.2	25	50	1.3	2.5	369	734	18.5	36.7
12	20	358	720	17.9	36.0	14	28	0.7	1.4	344	692	17.2	34.6
1	18	382	771	21.2	42.8	30	68	1.7	3.8	352	703	19.6	39.1
2	18	374	752	20.8	41.8	68	138	3.8	7.7	306	614	17.0	34.1
3	20	424	854	21.2	42.7	55	118	2.8	5.9	369	736	18.5	36.8
計 (年間)	242	5,186	10,377	21.4	42.9	654	1,364	2.7	5.6	4,532	9,013	18.7	37.2

(2) 令和6年度 作業療法統計

(件数及び単位数)

月	診療 日数	取扱 総件数	(単位)	1日平均	(単位)	(内 訳)							
						入院	(単位)	1日平均	(単位)	外来	(単位)	1日平均	(単位)
4	21	212	427	10.1	20.3	21	42	1.0	2.0	191	385	9.1	18.3
5	21	236	472	11.2	22.5	22	44	1.0	2.1	214	248	10.2	11.8
6	20	249	501	12.5	25.1	19	37	1.0	1.9	230	464	11.5	23.2
7	22	223	445	10.1	20.2	13	26	0.6	1.2	210	419	9.5	19.0
8	21	211	421	10.0	20.0	6	12	0.3	0.6	205	409	9.8	19.5
9	19	239	475	12.6	25.0	9	18	0.5	0.9	230	457	12.1	24.1
10	22	217	433	9.9	19.7	7	14	0.3	0.6	203	419	9.2	19.0
11	20	219	438	11.0	21.9	6	12	0.3	0.6	213	438	10.7	21.9
12	20	193	387	9.7	19.4	0	0	0.0	0.0	193	387	9.7	19.4
1	18	188	373	10.4	20.7	3	6	0.2	0.3	185	367	10.3	20.4
2	18	192	383	10.7	21.3	10	20	0.6	1.1	182	363	10.1	20.2
3	20	210	420	10.5	21.0	11	22	0.6	1.1	199	398	10.0	19.9
計 (年間)	242	2,589	5,175	10.7	21.4	127	253	0.5	1.0	2,455	4,754	10.1	19.6

(3) 令和6年度 言語聴覚療法統計

(件数及び単位数)

月	診療 日数	取扱 総件数	(単位)	1日平均	(単位)	(内 訳)							
						入院	(単位)	1日平均	(単位)	外来	(単位)	1日平均	(単位)
4	21	94	192	4.5	9.1	2	4	0.1	0.2	92	188	4.4	9.0
5	21	95	192	4.5	9.1	2	4	0.1	0.2	93	188	4.4	9.0
6	20	102	208	5.1	10.4	1	2	0.1	0.1	101	206	5.1	10.3
7	22	102	210	4.6	9.5	3	6	0.1	0.3	99	204	4.5	9.3
8	21	94	190	4.5	9.0	3	6	0.1	0.3	91	184	4.3	8.8
9	19	90	180	4.7	9.5	4	8	0.2	0.4	86	172	4.5	9.1
10	22	98	198	4.5	9.0	4	8	0.2	0.4	94	190	4.3	8.6
11	20	85	172	4.3	8.6	1	2	0.1	0.1	84	170	4.2	8.5
12	20	88	180	4.4	9.0	0	0	0.0	0.0	88	180	4.4	9.0
1	18	83	171	4.6	9.5	0	0	0.0	0.0	83	171	4.6	9.5
2	18	84	169	4.7	9.4	1	2	0.1	0.1	83	167	4.6	9.3
3	20	91	186	4.6	9.3	0	0	0.0	0.0	91	186	4.6	9.3
計 (年間)	242	1,106	2,248	4.6	9.3	21	42	0.1	0.2	1,085	2,206	4.5	9.1

7 診療部 看護科

7-1 看護方針、体制等

(1) 看護方針

- ① 患児（者）・家族に寄り添い、根拠に基づいた質の高い看護サービスを提供します。
- ② 事故防止に努め、安全な看護を提供します。
- ③ 組織の一員として他部門と連携し、看護の役割を果たします。
- ④ 自ら学習し専門知識・技術を高めます。
- ⑤ 看護を学ぶ者に対して、教育的環境を整えます。

(2) 体制（令和7年4月1日現在）

① 看護単位

入院病床 15 床、医療型短期入所 3 床（併設型）、外来

② 看護配置

病棟・・・看護科長 1 名、主幹看護師 2 名、主任看護師 6 名、看護師 3 名、非常勤看護師 2 名
外来・・・主任看護師 1 名、非常勤看護師 1 名、非常勤准看護師 1 名

③ 勤務体制

二交代制 2 人夜勤、日勤勤務、（必要に応じて平日 B 勤務、早出勤務、遅出勤務）

④ 勤務時間

夜勤	16：15～	8：45	日勤	8：15～	16：45
平日 B	9：45～	18：15	早出	7：00～	15：30
遅出	10：30～	19：00			

(3) 委員会活動

① 物品管理委員会

- ・ 物品管理（在庫チェック・整備）
- ・ 物品請求
- ・ 救急カート整備

② 業務委員会

- ・ 業務マニュアルの修正と周知徹底
- ・ 電子カルテマニュアルの見直し
- ・ 転入者用チェックリストの見直し

③ 看護記録委員会

- ・ 看護記録記載基準、看護記録等の見直し修正と周知徹底
- ・ 看護記録の監査
- ・ 看護記録に関する教育

④ 看護研究委員会

- ・ 施設内、外の看護研究論文作成や発表にむけての支援

- ⑤ 臨地実習指導委員会
 - ・看護実習生の受入れ準備と指導、支援
 - ・看護教員との連携と情報共有
 - ・看護師が適切な指導ができるための支援
- ⑥ 医療安全対策委員会
 - ・医療事故防止（医療ガス事故防止も含む）に関する教育
 - ・インシデント事例の検討と対策
 - ・医療機器の管理
- ⑦ 感染症対策等委員会
 - ・感染予防対策、手指衛生遵守率向上対策
 - ・感染防止対策に関する教育
- ⑧ 環境委員会
 - ・車椅子の整備と点検
 - ・ベッド、マットレスの管理と清掃
 - ・病棟内備品（玩具、身体保護マット、カーテン、加湿器等）の管理
- ⑨ 手術業務委員会
 - ・手術業務基準、手順、マニュアルの見直し修正と周知徹底
 - ・直接、間接介助者の育成
 - ・手術に関する教育
- ⑩ 歯科業務委員会
 - ・全身麻酔下歯科治療のマニュアル、手順の見直し修正
 - ・間接介助者、記録係の育成
- ⑪ 褥瘡対策委員会
 - ・褥瘡の予防と対策
 - ・褥瘡対策マニュアルの見直し修正と周知徹底
 - ・褥瘡対策評価表のチェック
 - ・褥瘡予防研修会の開催（年2回）
- ⑫ サービス向上委員会
 - ・未就学児の保育活動計画確認、実施
 - ・病棟内の季節毎の飾り付け
 - ・病棟内レクリエーションの開催
- ⑬ 医療型短期入所委員会
 - ・医療型短期入所マニュアルの見直し修正
 - ・短期入所体験マニュアルの見直し修正
- ⑭ 広報委員会
 - ・センター広報誌発行
- ⑮ 研修委員会
 - ・職員研修会の開催

(4) 病棟業務等

① 週間業務

月	・外泊より帰棟患者の対応（家庭での状態と連絡事項の確認） ・リネン交換 ・入浴、着脱介助 ・衛生材料請求、補充
火	・足浴 ・救急カート点検（備品定数と期限切れの確認） ・リネン提出
水	・入浴、着脱介助
木	・足浴 ・常備薬定数確認
金	・入浴、着脱介助 ・週末外泊の準備と対応（連絡ノート記入）
土	・在院患者の個別訓練 ・加湿器の掃除（月１回第２） ・ポットの洗浄（月１回第１）
日	・外泊より帰棟患者の対応（家庭での状態と連絡事項の確認） ・在院患者の個別訓練 ・衛生材料、スピッツ類の点検、補充 ・回診車の整理整頓 ・冷蔵庫、電子レンジの掃除 ・洗濯機の洗浄（月１回第４）

※ 毎日、環境整備

※ 毎月 1 回、担当看護師が受持ち患者の体重・血圧・脈拍測定

※ 毎月末、常備薬期限切れ確認、衛生材料・消毒物の期限切れの点検

② 令和 6 年度病棟内年間行事

- ・ 8月 1日 夏祭り
- ・ 10月 31日 ハロウィン
- ・ 2月 6日 豆まき

(5) 入院患者の日課及び職員の業務内容

勤務体制		時間	入院患者日課	職員の業務内容
夜勤	7:00	1:00		巡回(1時間毎) 体位変換、おむつ交換 装具装着患者の状態観察、一般状態の観察、手術患者看護
		6:00	起床、着替え、排泄 自己導尿	排泄介助、おむつ交換、夜間装具の除去、更衣介助、洗面介助、 環境整備の指導・介助、自己導尿介助、装具の装着介助、検体採取、 手術患者のバイタル測定、検温
		6:30	朝食 洗面、歯磨き	時間薬の与薬、食事準備、食堂へ誘導、食事介助、経管栄養注入
		7:00		
		7:10	登校準備	
		7:40		与薬、排泄動作指導、おむつ交換、自己導尿介助、 学校出欠ノート記載
		8:00		病棟管理日誌・看護記録記載、登校準備
		8:15	登校	入院患者(学童児)を学校の渡り廊下まで誘導 情報収集
		8:30		申し送り・ミニカンファレンス
		8:45		環境整備、患児(者)の衣類準備、シーツ交換(月) 歯科全身麻酔業務(第2・4水曜日)、手術室業務(月1回)
早出 (必要時)	9:45		リハビリ(午前と午後の時間 帯で、時間指定あり)	医師への報告・指示受け、処置・採血・診察の介助 補装具診察(木・金)・車椅子診察(水)介助 手術患者看護
		10:00		未就学児のポジショニング、入院受け入れ、手術患者看護、与薬準備、 未就学児のおやつ及び水分補給、歩行訓練、消毒物・検体の提出
		10:40		未就学児の保育活動
		11:00		カンファレンス、トイレ誘導、おむつ交換
		11:30	昼食 歯磨き、自己導尿	昼食準備 食事指導及び介助、経管栄養注入、与薬、歯磨き、排泄介助、 おむつ交換、自己導尿介助
		13:00	排泄	手術患者看護 補装具診察(月)介助
		13:10～	下校(順次)	検温
		15:00 (～16:00)	入浴(月・水・金)	入浴介助(月・水・金、※入浴日以外は足浴)、自己導尿介助、 排便訓練介助、おやつ及び水分補給、ポジショニング
		15:30		リーダーへ受持ち患者の状態報告、看護記録記載
		16:15		情報収集
平日 遅出 (必要時)	16:45			申し送り、与薬準備(夕 時間薬) 勤務の割り当て表作成
		17:30	夕食 歯磨き、自己導尿、 洗面、排泄 就寝準備 未就学児・低学年就寝 着替え	夕食指導及び介助、経管栄養注入、与薬 排泄介助、おむつ交換、自己導尿介助、水分補給、洗面介助、 一般状態観察、手術患者看護
		20:00		時間薬予薬、軟膏処置、排泄介助、おむつ交換、自己導尿介助、 夜間装具装着、就寝介助
		21:00	就寝 消灯	消灯
		22:00		巡回(1時間毎)、看護記録記載 与薬準備(朝)
		24:00		おむつ交換、体位変換、補装具装着観察、看護記録記載
夜勤	19:00			

7-2 医療型短期入所

(1) 事業内容

- ① 自宅で介護を行っている方が、疾病その他の理由により自宅で介護を行うことが一時的に困難になった場合に、医療的ケアを要する障がい児及び障がい者の方に短期間入所していただき、医療的ケアや入浴、排せつ、食事等の必要な介護を行うことにより、家庭の支援を図る。
- ② 親子体験入所により、障がいの特性に応じた医療的ケアや介護についての具体的な助言や、医療・福祉に関する情報提供を行い、家庭療育を支援する。

(2) 利用定員（令和7年4月1日現在）

3名（併設型）

(3) 利用状況

区 分			令和4年度			令和5年度			令和6年度		
			障がい児	障がい者	計	障がい児	障がい者	計	障がい児	障がい者	計
日帰り			0	11	11	0	12	12	3	17	20
宿泊	1日	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		延日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2日	件数	0	32	32	1	38	39	9	38	47
		延日数	0	64	64	2	76	78	18	76	94
	3日	件数	0	6	6	3	7	10	8	3	11
		延日数	0	18	18	9	21	30	24	9	33
	4日	件数	0	4	4	4	3	7	3	3	6
		延日数	0	16	16	16	12	28	12	12	24
	5日	件数	0	10	10	0	3	3	0	2	2
		延日数	0	50	50	0	15	15	0	10	10
	6日	件数	0	1	1	2	0	2	3	2	5
		延日数	0	6	6	12	0	12	18	12	30
	7日	件数	0	1	1	0	1	1	1	1	2
		延日数	0	7	7	0	7	7	7	7	14
	8日	件数	0	1	1	0	0	0	0	0	0
		延日数	0	8	8	0	0	0	0	0	0
	9日	件数	0	1	1	0	0	0	0	0	0
		延日数	0	9	9	0	0	0	0	0	0
	13日	件数	0	1	1	0	0	0	0	0	0
		延日数	0	13	13	0	0	0	0	0	0
	14日	件数	0	1	1	0	0	0	0	0	0
		延日数	0	14	14	0	0	0	0	0	0
	小計	件数	0	58	58	10	52	62	24	49	73
		延日数	0	205	205	39	131	170	79	126	205
合計	件数		0	69	69	10	64	74	27	66	93
	延日数		0	216	216	39	143	182	82	143	225

親子体験組数	1	0	1	0	1	1	2	1	3
延日数	2	0	2	0	2	2	4	2	6

※ 入院期間中に実施した親子体験は除いている。

8 障害児等療育支援事業（地域支援）の実施状況

障がい児等の療育支援及び地域との連携を図るための取組を通じ、在宅の障がい児・者の福祉の向上を図ることを目的として、青森市からの委託を受けて「障害児等療育支援事業」を行っている。

（１）外来による専門的な療育相談・指導「あぷるんるんタイム」

地域で暮らす肢体不自由の心配がある子どもに対し、ふれあい・感覚遊びなど親子で遊ぶことを中心に発達と子育てを支援するため、3歳未満児を対象とした体験保育「あぷるんるんタイム」を行っている。

<令和6年度の実績>

①利用状況

実施回数	延人数
5回	8人

②年齢別

1歳未満	2歳未満	3歳未満
0人	3人	5人

③地域別利用状況

青森市	その他
8人	0人

（２）訪問による療育技術指導「きゅーと♡」

保育所等を利用している、もしくは、今後利用する予定がある障がいを持った子どもや発達の遅れが気になる子どもが、集団生活への適応のための専門的な支援を必要とする場合に、保護者からの申請により訪問支援を行う療育技術指導事業「きゅーと♡」を実施している。

<令和6年度の実績>

①利用状況

実施回数	延人数
8回	8人

②訪問先別

保育所等	小学校・養護学校	障害児支援施設
3人	4人	1人

※保育所等とは保育所、幼稚園、認定こども園を含むものである。

③地域別利用状況

青森市	その他
8人	0人

※青森市以外の方は、当センターの独自事業として実施。

IV 職員研修・実習指導・学会発表等

1 職場研修の状況

(1) 職場内研修（症例発表、研究発表を含む）

	研修テーマ	期 日	講師・発表者	参加者
委 員 会 主 催 職 員 研 修	＜研修委員会主催研修会＞ 第1回 AEDを用いた急変時の基本的対応	R6.10.31	青森県立中央病院 救命救急士 吉崎裕史 寺嶋高志 菊池佳連	22名 動画発信 あり
	第2回 感染性胃腸炎への正しい対処法	R6.12.19	青森県立中央病院 感染管理認定看護師 今 めぐみ	19名 動画発信 あり
	第3回 子育て今（ナウ）	R6.12.26	青森県公認心理士・臨床心理 士協会 臨床心理士 吉成千絵	12名 動画発信 あり
	＜褥瘡対策委員会主催研修会＞ 第1回 褥瘡予防のための ポジショニング	R6.10.15	あすなろ療育福祉センター リハビリテーション科 技師（PT）後藤 大樹	14名 動画発信 あり
	第2回 皮膚保護剤使用中の管理	R7.1.23	青森県立中央病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 成田 桃子	13名 動画発信 あり
	＜虐待防止委員会主催研修会＞ 令和6年度青森県障害者虐待防止・ 権利擁護研修会	R7.1.14 ～ 2.28	厚生労働省 令和5年度障害者虐待防止・ 権利擁護指導者養成研修 ・性的虐待の防止と対応 ・身体拘束等の適正化の推進 ・通報の意義と通報後の対応 ～通報はすべてのひとを救う ～	33名 動画発信 あり
	＜医療・福祉サービス安全管理委員会主催 研修会＞ 第1回 スタットコール実地訓練 （生活支援部：入所部門で実施）	R6.9.24	あすなろ療育福祉センター 医療科長 吉川 圭 技師（医師）附田 愛美	34名
	第2回 スタットコール実地訓練 （診療部：入院部門で実施）	R7.2.25	あすなろ療育福祉センター 医療科長 吉川 圭 技師（医師）中野 高晃	17名

	研修テーマ	期 日	講師・発表者	参加者
生活 支 援 課 独 自 研 修	介護における接遇マナー	R6. 6	工藤 恵美	6 名
	汚れがちなところを知り環境整備に役立て ましょう	R6. 6	小笠原 若子 馬場 裕美	23 名
	シャボンラッピングについて	R6. 6	林 珠美 工藤 淳子	23 名
	標準予防策について	R6. 6. 18	阿部 しのぶ	10 名
	地域連携推進会議について	R6. 7. 11	石岡 睦子	5 名
	看護・介護サービスの質の改善	R6. 7. 22	坂本 真由美	3 名
	食べることへのケア	R6. 7. 29	溝江 育	8 名
	災害訓練	R6. 8. 6	松野 登貴子	6 名
	消火器・消火散水栓、副受信機について	R6. 8. 22	松本 隆子	8 名
	窒息発生時の対応	R6. 8. 26～ 8. 28	野呂 ルミ	11 名
	褥瘡予防とスキンケア	R6. 9. 4	佐藤 公子	4 名
	深部静脈血栓症について	R6. 9. 9	羽賀 久晃	10 名
	ふれあい体操	R6. 9. 10	及川 敏子	5 名
	援助の基本原則と面接技法について	R6. 9. 18	上村 和輝	6 名
	衛生委員会について	R6. 9. 25	三上 祥司	5 名
	咀嚼・嚥下について	R7. 1. 24	宮崎 愛理	6 名

	研修テーマ	期 日	講師・発表者	参加者
看護科 独自 研修	災害発生時の対処方法 アクションカードの使用方法 麻薬の取り扱い	R6. 5. 14	最上 陽子	7 名
	医療安全情報について（加温加湿器との併用による人工鼻の閉塞）	R6. 5. 30	佐藤 さとみ	8 名
	アフターコロナの感染症対策	R6. 6. 18	成田 優子	7 名
	接遇	R6. 10. 18	横山 佐恵子	5 名
	大人の発達障害	R6. 10. 22	白取 綾乃	5 名
	与薬について 医療安全情報について	R6. 11. 12	佐藤 さとみ	3 名
	感染予防対策について	R6. 11. 21	三國谷 理加子	4 名
	輸液ポンプの使用方法	R6. 11. 27	最上 陽子	4 名
	楽しく学ぶ医療安全管理	R6. 12. 12	佐藤 さとみ	4 名
	褥瘡対策マニュアルについて	R6. 12. 18	工藤 有里	4 名
	強度行動障害について	R6. 12. 20	青松 幹枝	5 名
	全身麻酔患者の体温管理 低体温の予防	R7. 1. 30	高橋 かおる	5 名
	医療現場で必要な接遇マナー 5 原則	R7. 1. 31	三國谷 理加子	5 名
	手指消毒の新しい手順について	R7. 3. 17	成田 優子	5 名
	1 症例についてちょっと覗いてみよう	R7. 3. 25	藤田 香央里	5 名

(2) 派遣研修等

所属等	研 修 名	派遣先	人 員	期 間
総務課（全体）	全国肢体不自由児施設長・事務長会議	福島県	1名	R 6. 6. 20～21
	東北・北海道肢体不自由児施設運営協議会、 東北・北海道肢体不自由児施設療育担当職員 研修会	宮城県	会議 2名 研修会 5名	R 6. 9. 13
総務課 相談支援	初めて学ぶCAREプログラム	WEB	1名	R6. 5. 14
	小児在宅サポートセンター勉強会 「弘前市での個別避難計画作成と訓練の実施」	WEB	1名	R6. 6. 18
	難病におけるQOLと最新の医療を考える	WEB	2名	R6. 6. 21
	相談支援事業者 現任研修	青森市	1名	R6. 7. 5、R6. 7. 18 R6. 8. 23、R6. 9. 27
	相談支援事業者 初任者研修	青森市	1名	R6. 8. 8～9、 R6. 9. 12～13、 R6. 10. 24、 R6. 11. 28～29
	令和6年度医療的ケア児災害対策支援に係る 市町村担当者合同研修会	WEB	2名	R6. 7. 9
	令和6年度東青地区特別支援連絡協議会研修	青森市	1名	R6. 7. 29
	令和6年度第1回神経・筋疾患支援者向け セミナー	青森市	1名	R6. 9. 3
	北東北医療的ケア児支援センター miniシンポジウム	WEB	2名	R6. 9. 3
	令和6年度青森障害者就業・生活支援センタ ーすこやか事業報告会	青森市	2名	R6. 9. 13
	令和6年度強度行動障がい支援セミナー	WEB	3名	R6. 10. 9
	青森県内医療的ケア関連イベント開催報告会	WEB	2名	R6. 10. 22
	青森県小児在宅サポーター勉強会	WEB	2名	R6. 11. 19
	三八地域医療的ケア児の修学旅行報告会	WEB	1名	R7. 1. 17
	令和6年度医療的ケア児等コーディネーター フォローアップ研修	青森市	2名	R7. 2. 15
	令和6年度発達障害支援の地域連携に係る 全国合同会議	WEB	3名	R7. 3. 28
	青森病院発達ネウボラプロジェクト2024 発達支援Web研修会	WEB	延べ 7名	R6. 4. 9、R6. 5. 13 R6. 6. 12、R6. 7. 8 R6. 8. 22、R6. 9. 11 R6. 11. 17

所属等		研 修 名	派遣先	人 員	期 間
生活支援課	入所等支援	令和6年度児童福祉施設新任職員研修	青森市	2名	R6. 6. 5
		2024年度 青森中央学院大学 看護実践セミナー	青森市	2名	R6. 6. 27 R6. 8. 2 R6. 9. 26
		摂食・嚥下障害の看護（基礎編）	青森市	1名	R6. 7. 13
		令和6年度介護施設に勤務する看護職・介護職のための医療安全交流会	青森市	1名	R6. 10. 18
		令和6年度青森県感染対策研修会	青森市	2名	R6. 10. 26
		令和6年度サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者更新研修	青森市	1名	R6. 12. 14～15
医療科	医師	第121回東北整形災害外科学会	宮城県	1名	R6. 5. 10～11
		第63回日本小児股関節研究会	神奈川県	2名	R6. 6. 6～7
		第13回和歌の浦低侵襲脊椎外科セミナー	和歌山県	1名	R6. 7. 4～6
		日本小児整形外科学会 第31回研修会	神奈川県	1名	R6. 8. 23～25
		第39回日本整形外科学会基礎学術集会	東京都	1名	R6. 10. 16～18
		第61回東北大学脊椎外科セミナー	宮城県	1名	R6. 11. 7～9
		第35回日本小児整形外科学会学術集会	福岡県	2名	R6. 12. 12～14
		第35回東北脊椎外科研究会	宮城県	1名	R7. 1. 24～26
	医療型児童発達支援	青森市発達支援事業所連絡会発足会	青森市	1名	R6. 7. 9
		児童発達支援管理責任者実践研修	オンライン	1名	R6. 7. 20～21
		青森県小児在宅支援センター運営事業 青森県の医療的ケア児の未来を考える 支援法から3年の成果と課題	青森市	1名	R6. 9. 7
		青森市発達支援事業所連絡会	青森市	1名	R6. 9. 17 R7. 2. 18

所属等		研 修 名	派遣先	人 員	期 間
医療科 (R7年度 リハビリ テーション 科)	P T	施設研修（手術見学、術後リハ研修等）	埼玉県	1名	R6. 7. 25～26
		第12回日本運動器理学療法学術大会	神奈川県	1名	R6. 9. 13～15
		第11回日本小児理学療法学術大会	福島県	1名	R6. 11. 2～3
	O T	施設研修（リハビリ、治療見学等）	埼玉県	2名	R6. 7. 25～26
		第69回全国肢体不自由児療育研究大会	沖縄県	1名	R6. 10. 2～5
		第11回日本小児理学療法学術大会	福島県	1名	R6. 11. 2～3
看護科		DXの進展により看護はどう変わるか （青森県看護協会研修）	青森市	5名	R6. 6. 24
		発達障害を正しく知ろう （青森県看護協会研修）	青森市	1名	R6. 7. 20
		令和6年度青森県感染対策特別研修会	青森市	1名	R6. 10. 6
		楽しく学ぶ医療安全管理	青森市	1名	R6. 11. 26
		第22回療育支援研修会 （宮城県立こども病院オンライン研修）	WEB	6名	R6. 11. 29

2 実習指導の状況

所属・職種		実習名	学校名等	期間	人員	延人数
医療科 (R7年度より リハビリテーション科)	P T	理学療法臨床実習	青森県立保健大学 理学療法学科	R6. 4. 8～R6. 5. 21	1名	30名
			弘前大学医学部保健学科	R6. 6. 17～R6. 8. 2	1名	35名
		理学療法場面の見 学及び介助方法等 の指導	特別支援学校及び特別支援学 級担当教員 保育園、幼稚園、デイサービ ス担当職員	随時		67名
	O T	作業療法臨床実習	東北メディカル学院	R6. 4. 8～R6. 6. 1	1名	37名
			弘前医療福祉大学	R6. 4. 22～R6. 6. 8 R6. 6. 21～R6. 8. 10	2名	70名
			東北文化学院大学	R6. 9. 30～R6. 12. 6	1名	47名
看護科		作業療法場面の見 学及び介助方法等 の指導	特別支援学校及び特別支援学 級担当教員 保育園、幼稚園、デイサービ ス担当職員	随時		48名
	S T	言語聴覚療法場面 の見学及び介助方 法等の指導	特別支援学校及び特別支援学 級担当教員 保育園、幼稚園、デイサービ ス担当職員	随時		16名
		看護実習	青森県立保健大学看護学科 (施設見学)	R6. 4. 16	15名	
	看護 師		青森中央学院大学看護学部 看護学科	R6. 5. 27～R6. 6. 21	16名	64名

3 学会発表、所内外での講演・講義等の状況

所属・職種		テーマ、演題	学会、研修名	期日	場所	発表者 (共同発表者)
医療科	医師	脳性麻痺児に対する選択的後根切断術の短期成績	第16回青森県小児整形外科研究会	R6. 8. 31	八戸市	吉川 圭 (附田 愛美)
		身体に障害をもつ子どもの脊柱側弯について	令和6年度療法士のための小児リハ基礎講座	R6. 10. 5	当センター理学療法室	吉川 圭
		一般住民女性における腰椎変性すべり症と脊椎矢状面アライメントの関係についての横断研究	第39回日本整形外科基礎学術集会	R6. 10. 17 ～18	東京都	中野 高晃
		脳性麻痺児に対する選択的後根切断術の短期成績	第35回日本小児整形外科学会学術集会	R6. 12. 13 ～14	福岡県	吉川 圭
		特性があるお子さんの診療と理解～見立てのPoint～	令和6年度障がい児療育基礎講座	R7. 1. 24	Web開催	大瀧 潮
医療科（R7年度よりリハビリテーション科）	P T ・ O T	子どもの機能を守る姿勢ケア（P T） 手の機能を考えてみよう（O T）	青森第一養護学校校内研修会	R6. 8. 5	青森第一養護学校プレイルーム	横山 恵里 秋元 真樹子
	P T	重度な障がいをもつ子どもたちに対するポジショニングの重要性	令和6年度療法士のための小児リハ基礎講座	R6. 10. 5	当センター理学療法室	川原田 里美
		早産低出生体重児の運動発達特性	第11回日本小児理学療法学会	R6. 11. 2 ～3	福島県	川原田 里美
	O T	脳性麻痺児における読み書きの困難さVFCSとの関連	第69回全国肢体不自由児療育研究大会	R6. 10. 2 ～5	沖縄県	小笠原 和花
		脳性麻痺児を対象とした簡易上肢機能評価STEFの有用性の検討	第11回日本小児理学療法学会	R6. 11. 2 ～3	福島県	三上 瑞季
		発達の遅れが気になるお子さんへのOTの介入～特性のある事例を通して～	令和6年度障がい児療育基礎講座	R7. 1. 24	Web開催	秋元 真樹子
看護科	看護師	医療型短期入所における利用者数増加へ向けて～利用者家族へのアンケート調査から～	第58回東北・北海道肢体不自由児施設療育担当職員研修会	R6. 9. 13	宮城県	佐藤 さとみ